

第56回・第57回 紀伊半島みる観る探検隊

流れ谷・哀話多き里を歩く



後南朝の史跡や文化財を巡る一日

熊野市の山間部を流れる大又川流域の村々は、古来から「流れ谷」と呼ばれています。現在の熊野市飛鳥町と五郷町の辺りです。

流れ谷には、南北朝時代の後に南朝の再建を目指して、吉野熊野の山中をさまよい衰えていった後南朝の史跡や、伊勢古市の遊郭に売られて「油屋騒動」で知られた油屋おこんの出生地、奥熊野の中世最大の悲劇・北山一揆の古戦場など、あわれな人々が偲ばれる史跡が多く、歴史とロマンの宝庫です。

また、五郷町桃崎には洋画家の故・田垣内友吉氏がアトリエにしていた強固な石造りの蔵があり、国の登録有形文化財に指定され、「熊野石蔵美術館」として洋画や民具が展示されています。

みえ熊野学研究会運営委員の中田重顕さんの案内で、歴史のなかに生きた熊野びとを振り返りながら歩きましょう。

行程

ふれあい公園～(車乗合せ)～光福寺・皇霊殿～(車乗合せ)～不動瀧～(車乗合せ)～油屋おこん屋敷跡・
供養碑…北山一揆古戦場・供養碑…(車乗合せ)～ふれあい公園…赤松屋敷・五輪塔…寺谷御仕入方質
倉…光明寺・橋本等民先生頌徳碑…熊野石蔵美術館…みえ熊野ポスターの場所…ふれあい公園

第56回：平成30年4月15日(日)

第57回：平成30年4月22日(日)

9：30集合～15：30解散 ※雨天中止

集合場所：五郷ふれあい公園(三重県熊野市五郷町和田)

案内人：中田重顕さん

募集人数：各回18名(※要申込み、先着順、定員になり次第締切り)

参加費：1,800円(引率料、保険料、通信費など)

持ち物：弁当、飲み物、雨具、帽子、常備薬など

申込み先：くまの体験企画 内山裕紀子 電話：090-7865-0771

※住所、氏名、電話番号、生年月日をお知らせください。

- ・お申込み後にアクセス方法など詳しい案内状をお送りします。
- ・公共交通機関でお越しの方は、お申込みの際にご相談ください。
- ・車乗り合わせで移動する区間があります。ご協力をお願いします。
- ・山里のアスファルト道を歩きます。山道は歩きません。

(歩行距離：約7km、平坦な道が多い)

ウォーキングシューズや運動靴、歩きやすい服装でお越しください。

- ・必ず自己責任でご参加ください。事故怪我などはエコツアー保険の範囲内で対処することに同意の上でお申し込みください。



【主催】 くまの体験企画 紀伊半島みる観る探検隊実行委員会 <http://kumanokodo.info/>

〒519-3612 三重県尾鷲市林町9-28 電話:090-7865-0771 FAX:050-3153-1665